

令和元年度 医療・介護関係者の研修 実施報告

令和元年度研修目的:

- <1>、初めての参加でも参加しやすく敷居の低い研修を開催し、在宅療養に関わる知識を深め、地域の専門職の顔の見える関係づくりの場となる
- <2>現場で従事する専門職同士で共有・検討することで、医療介護の現場で直面した課題をチームで整理する際の一助となる



開催日時・会場	参加者	テーマ	研修内容
第1回目 令和元年6月20日(木) 19:00～21:00 関戸公民館大会議室	64名	多職種での グループディスカッション	平成30年度に引き続き実施。主に同一職種のグループで他職種のグループとテーマを基にディスカッションし意見交換を行う。※テーマは以下の内容 1.「自分が連携するときに心がけていること」 2.「関わったケースでうまく連携できたなと思う事例・うまくいかなかった事例」 3.「入退院時に困っていること、こうしたらいいと思うこと」
第2回目 令和元年12月18日(水) 19:30～21:00 多摩市役所西会議室	68名	ACPを知ろう	ACPについてのミニ講義、その後に自分ごととして考えるための「もしばなゲーム」をグループごとに実施する。グループごとにゲーム後に意見交換を行い、全体でも共有する。
第3回目 令和2年2月13日(木) 19:30～21:00 多摩市役所301・302会議室	52名	MCSを知ろう	1.介護保険法における在宅医療・介護連携推進事業の取組みと其中的MCSの位置づけを説明。 2.MCSについて内容、操作説明を行い、実際の活用事例を踏まえCM、訪問看護師から発表。現在の登録者数、利用状況の報告。 3.連携ツールに関してグループごとに意見交換を実施。

備考①:年度計画では、第2回研修を9月開催予定であったが、研修の進行を多摩でACPを広める会に依頼したため、都合により12月開催に変更

備考②:会場は関戸公民館大会議室で統一して行う予定であったが、関戸公民館改修があり、第2回目から多摩市役所会議室に変更



令和元年度 研修部会 実施報告

- 【委員】 新垣美郁代(多摩市医師会 協議会委員兼務)、川崎 和三(多摩歯科医会)、横山弥寿代(多摩市薬剤師会)
小川 正義(介護保険事業者連絡協議会 訪問看護)、関本 貞治(介護保険事業者連絡協議会 ヘルパー)
影近 卓大(東京都理学療法士協会多摩市支部協議会委員兼務)、福原 慎治(介護保険事業者連絡協議会 ケアマネ)
居村 明子(病院相談員連絡会 多摩南部地域病院) ※敬称略、順不同
- 【事務局】 多摩市健康福祉部高齢支援課、多摩市高齢者在宅療養支援窓口
- 【会場】 多摩市役所会議室

開催日時	検討内容等
1 令和元年8月8日 19時～20時	令和元年度第1回目(6月20日開催)の研修の振り返り、第2回目の研修の詳細を検討、第3回目のテーマ「MCSについて」決定

備考①:上記理由により研修日程の変更に伴い、第2回と第3回の研修日程が短期間で実施のため、第2回研修部会開催を第3回研修後の3月で予定

備考②:コロナウイルスの影響に伴い、第2回研修部会(令和2年3月予定)開催を中止